

伝笑場例会<幸 裕(=交友) 録>(頗珍漠な会話)

1. 「<笑点>2026年2月にも3,000回到達!!」

(裕)ジョークサロンと切っても切れないTV番組<笑点>が、11月23日(日)で2,987回を迎えたで。

(幸)ほんまにお化け長寿番組やなあ。あと13回で大台の3,000回到達やんけ。

(裕)まさに、燐然と輝くおめでたやなあ。

(幸)1966(昭和41)年からやさかい2026年で60周年でもあるわなあ。

(裕)そやねん。この間司会は初代の立川談志はんから今の春風亭昇太はんまで6人。

2代目の前田武彦はんから順に、南伸介はん、五代目三遊亭円楽はん、桂歌丸はんや。

(幸)誰が長うやりはってん?

(裕)五代目三遊亭円楽はんで23年。続く南伸介はん12年、桂歌丸はんが10年や。

(幸)今の春風亭昇太はんも来年5月までやったら10年やろ。この間歌丸はんを継いだばっかりな気がしてたけど、早いもんや。怒って昇太(ショータ(ト)カット)したかな。

(裕)いずれにしても、どこの<商店>にも売ってへん、おもろすぎて<昇天>しそうなネタに<焦点>を当てて、メンバーが意気<衝天>して<笑点>を続け<賞典>を貰えるようにして欲しいなあ。

2. 「<ひったくり>を防ぐには」

(裕)この前相模鉄道のある駅から神奈中バスに乗ったら、車内放送で「最近<ひったくり>が多発しています。防ぐ方法は次の3つです。①バイクの音がしたら振り返る。②バッグは(道路側でなく)建物側に持つて歩く。③自転車の買い物かごには防犯ネット。」ちゅう警察のメッセージが流れていん。

(幸)そんなんでホンマに防げんのやろか?

(裕)あかん思うで。いるのは別の3つや。まずはひったくり犯を確実に捕まえるオリジナルヒット曲のヒットならぬ→<ヒッタ>、冬眠前のクマも食べたがってる<クリ>とこれからの寒い時期頭を暖める<ボウシ>の3つこそが、ひったくり防止に有効や!

(幸)それもそうやけど ほんまは親や学校が生徒達に「悪いことして得た金は身につかへんこと」を教え、新首相をはじめ国を動かす議員や役人が、「働く意欲さえあれば就業が保証され、正規の報酬が貰える国作り」をすることこそ、ほんまの<ひったくり防止>策や思うで。

(裕)最初の警察のメッセージは小手先の対応やわな。防止分けない(神奈川県警本部長)

以 上

(大鳥羽 裕太郎)